

藤岡小学校便り わらたけ

2025年10月7日(火)
四万十市立藤岡小学校
校長室から(文責清家)

いきいき すくすく 元気な わらびっ子 No. 15

【自分たちの学校は自分たちでつくる・・・児童会役員選挙】

《立候補者の演説より》9月25日

なぜ私が児童会役員になりたいかという、今よりもっと明るい学校にしたいからです。みんなが笑って学校に来られるようにがんばります。私のいいところは明るいところです。その明るさでよりよい学校にします。(椰さん)



私が児童会役員になったら2つのことをします。一つ目は、挨拶や返事が元気にできる学校にすることです。最近の前に比べて声が大きくなっているけれど、数年前よりは声が小さくなっていると感じるので、自分から元気に大きな声で挨拶や返事をしてみなさんを引っ張っていきます。二つ目は、全校児童で楽しく遊ぶことです。私が下級生の時は上級生がいつも遊びに誘ってくれて、おにごっこやドッジボールをしていました。それが、一番と言えるくらい楽しかったので、その気持ちを味わってほしいと思いました。私も誘うので、みなさんもぜひ誘ってください。(由依さん)

6年生が卒業して次に私たちが学校を引っ張っていくことになるので、その一歩として児童会役員に立候補しました。私が児童会役員になったら、楽しく安全な学校にします。そのためにダメなことをしていたら教えたり、トイレのスリッパなどをそろえたりみんなが納得する全校レクを考えたりします。(怜華さん)

前期児童会で危ないことをみんなに知らせるために生活朝会で劇をしました。それから、廊下を走る人が少なくなりました。少しずつ学校が安全になってきました。もっと安全な学校にしたいので後期児童会役員に立候補しました。みんなが廊下を歩くようにしたり、物が落ちていたら誰でも拾えるようにします。(陽仁さん)

※どの候補者も自分たちの学校を今以上によくしようと決意してくれていることがよくわかります。「安心・安全でみんなが笑顔で過ごせる学校」を目指して、上級生としてよいお手本となってくれることを期待しています。

「自分たちで課題を見つけて、それを解決するにはどうすればよいか考える」その経験こそが大切です。児童会役員を中心に全校児童でいろんなことにチャレンジしていったほしいと思います。

【稲刈り体験】 9月29日



いねのきりかたを
おしえてくれて
うれしかった。



こんばいんを
こうめちゃんと
のれてよかった



くくるのがたのしか
った。ひかりちゃん
ときょうりよくでき
てよかったです。



進んで感想をいう子ど
もたちが増えました。
「お米作りは大変なん
だと思いました。」

景平俊之さんをはじめ、地域の方にご協力いただいて稲刈り体験をさせていただきました。はじめは鎌をどうやって使ったら切りやすいのかわからずにおっかなびっくりだった下級生も次第にコツを得て、上手に刈れるようになりました。毎日当たり前のように食べているお米が、こんなに手間をかけて作られていることを初めて知った児童もいました。

【起震車体験】 10月1日

「地震が起きたら、周りも見ながら自分を守るのがむずかしそうだった。」「思ったよりもゆれは大きくて、たえるのが大変でした。起震車では1分30秒だけど、本当は3分で、1分30秒でもたえるのがギリギリだったので、こわいなと思いました。」（児童の感想より）

トラック協会の方が、身を守るポーズの説明や今日の体験を家族と共有してほしいことを伝えてくれました。家具の固定はされていますか？



廃品回収への

ご協力もありがとうございました。保育所と折半した収益金78,385円を、子どもたちのために使わせていただきます。



蕨岡小学校 150周年！！

学校の沿革の一番最初に「明治8年10月に旧寺子屋を蕨岡小学校と改称する」と書かれてあります。計算すると・・・今年が150年目。盛大な記念行事は行いませんが、児童・保護者・地域の方々が集まる「保小合同学習発表会」終了後に記念撮影をしたいと考えております。

「保小合同学習発表会」11月15日（土）9：30～11：30頃

保護者・地域みなさん、どうぞご参加ください。